情報数学 III 第3回小テスト問題

注意:解答は計算結果だけでなく、計算の過程もわかりやすく書くこと、必ず自己採点すること、

$$oxed{1}$$
 次の (\mathcal{P}) ~ (\mathfrak{I}) の中から行列 $\left(egin{array}{ccc} 7 & -3 & 3 \\ 9 & -5 & 3 \\ -9 & 3 & -5 \end{array} \right)$ の固有ベクトルをすべて選び

なさい. (8点)

$$(\mathcal{T}) \begin{pmatrix} -1\\1\\-1 \end{pmatrix} \qquad (\mathcal{T}) \begin{pmatrix} 1\\1\\-1 \end{pmatrix} \qquad (\dot{\mathcal{T}}) \begin{pmatrix} 2\\3\\-3 \end{pmatrix} \qquad (\mathfrak{T}) \begin{pmatrix} 1\\0\\3 \end{pmatrix}$$

- $egin{aligned} oldsymbol{2} & ext{行列 } A = \left(egin{array}{cc} 2 & 6 \\ -1 & -5 \end{array}
 ight)$ に対して以下の問に答えなさい.
 - (1) Aの固有多項式を求めなさい。(2点)
 - (2) Aの固有値を求めなさい。(2点)
 - (3) (2) で求めた各固有値に関する固有ベクトルを求めなさい (どのベクトルがどの固有値に対応しているか明記すること). (3+3点)
- $\boxed{\mathbf{3}}$ $\varphi(x,y)=2x^2+4xy-y^2+x-2y-1$ について、次の問に答えなさい。(各 6 点)
 - (1) 2次曲線 $\varphi(x,y)=0$ は有心 2次曲線であることを示しなさい.
 - (2) 2次曲線 $\varphi(x,y)=0$ は適当に座標を平行移動することにより、

$$\bar{a}\bar{x}^2 + \bar{h}\bar{x}\bar{y} + \bar{b}\bar{y}^2 + \bar{c} = 0$$

と表すことができる.このときの係数 $ar{a},ar{b},ar{h}$ および定数項 $ar{c}$ を求めなさい.

特別問題 *1

xy-平面において、座標 (0,a) の点を F とする(ただし、a>0)。また、x 軸に平行で y 軸との交点の座標が (0,-a) である直線を l とする。このとき、次の問に答えなさい。

(1) 点 P(x,y) に対し,P から l へ下ろした垂線の足を H とする.ベクトル \overrightarrow{PH} の長さ $\|\overrightarrow{PH}\|$ を求めなさい.

2012.6.27 (担当:佐藤)

- (2) ベクトル \overrightarrow{PF} の長さ $\|\overrightarrow{PF}\|$ を求めなさい.
- (3) P が $\|\overrightarrow{PH}\| = \|\overrightarrow{PF}\|$ を満たすとき,x,y の満たす方程式を求めなさい.

^{*1} 成績評価の際に加点する